

neoDVDstandard4

[neoDVDstandard4][[B's Recorder GOLD5.25](#)][[CopyToDVD](#)][[DVDDecrypter](#)]

焼く前に

- ・HDDの容量は十分か。
作業エリアの容量も含め最低バックアップするDVDの2倍の容量を確保しましょう。
(オンザフライ焼きは除く)
- ・DVDファイルは「VIDEO_TS」フォルダに入れる。
市販のDVDプレイヤーで再生するには「VIDEO_TS」という名前のフォルダにファイルが入っていないと再生できません。また、「AUDIO_TS」も合わせて作成しておくとも良いようです。

例



「VIDEO_TS」・・・IFO、VOBファイルが入っているフォルダ
「AUDIO_TS」・・・DVDオーディオ用のフォルダ(左記の名前でフォルダを作り、フォルダの中は空でOK)
上記、2フォルダをDVD-Rなどに書き込んで下さい。

- 注1) フォルダ名は必ず半角の大文字で書くこと。
注2) ライティングソフトによっては「VIDEO_TS」しか書き込むことが出来ないものもあります。

焼き方

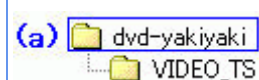


- (1) ソフトが起動したら「DVDのコピー」ボタンを押します。
注) 設定によっては起動直後に上記画面が表示されない場合があります。



- (2) 焼くDVDデータがあるフォルダを指定。

例



- (a) 例のように焼きたいDVDデータのあるVIDEO_TSフォルダの

1つ上のフォルダ(例では「dvd-yakiyaki」)を指定してください。

- (3) ディスクラベルを入力
 - (4) 容量に注意して下さい。約4.3GB以上あると焼くことが出来ません。
 - (5) 「コピー」ボタンを押して書き込みを開始します。
- 上記以外はデフォルトのままでOKだと思います。



(6) フォーマットの選択で「DVD - Video」を選択します。



書き込みが始まります。しばらく何もせずに待ちましょう。



上記画面がでたら書き込み完了です。
余談ですが、私の環境ではここでPowerDVDが自動で起動し再生が始まります。

[フローチャートへもどる](#)